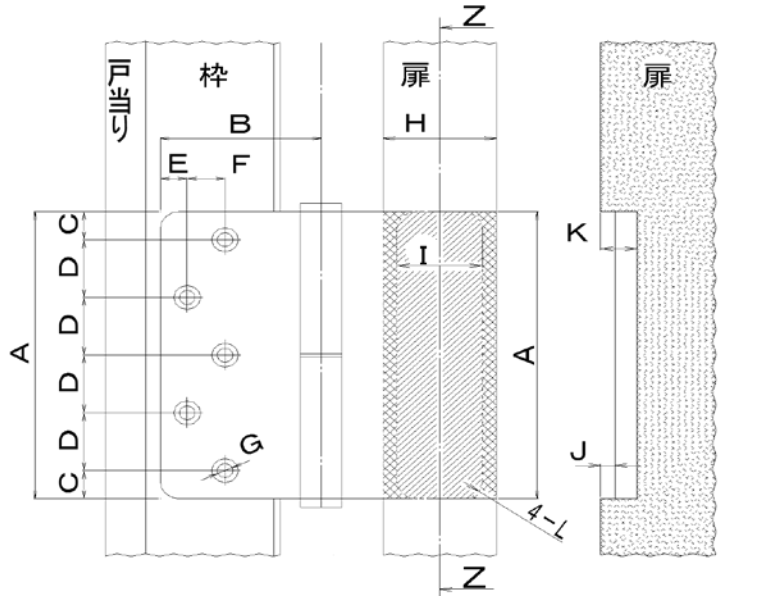


1. 対象製品  
内部開き戸用調整機能付き丁番 略称：CJK 丁番

2. 標準(共通)化の部位  
内部開き戸用調整機能付き丁番の標準(共通)化の部位を図1図2に示す。



G = ビス穴径  
■ : 1段目  
■ : 2段目  
Z-Z断面図

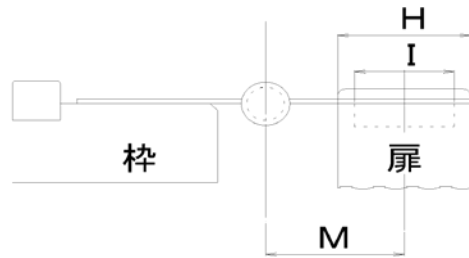


図1 - 枠側に入固定穴部位、扉側丁番彫り込み加工部位

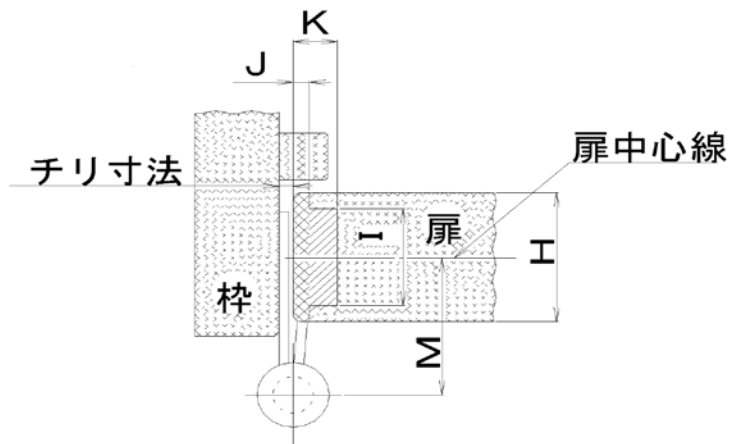


図2 - 軸心の持ち出し、扉と枠の取り合い部位

- A : 縦
- B : 横
- C : 縦端部
- D : 縦ビス間隔
- E : 横端部
- F : 横ビス間隔
- G : 穴径
- H : 幅 1段目
- I : 幅 2段目
- J : 深さ 1段目
- K : 深さ 2段目
- L : 彫り込み2段目  
コーナー半径
- M : 軸心持ち出し

### 3. 寸法・形状

枠側ビス固定穴、扉本体彫り込み、軸心持ち出し加工寸法を表1～表3に示す。

表1－枠側ビス固定穴部位・寸法

単位：mm

部位	寸法
A：縦	102
B：横	51
C：縦端部	10
D：縦ビス間隔	20.5
E：横端部	8
F：横ビス間隔	12
G：穴径	Φ5
	Φ8.5皿面取り

表2－扉側丁番彫り込み加工部位・寸法

単位：mm

部位	寸法
H：幅 1段目	36
I：幅 2段目	27
J：深さ 1段目	4.5
K：深さ 2段目	11.5
L：彫り込み2段目コーナー半径	≤6

表3－軸心の持ち出し部位・寸法

単位：mm

部位	寸法
M：軸心持ち出し	38

### 4. 表示方法

丁番本体に”Cjk”マークを表示する。

印刷物・電子媒体などに、該当商品が長期使用対応部材であることを表示する。

### 5. 特記事項

- 5.1 丁番の扉側木口取付けの金具形状については、この彫り込みに納まる形状寸法とする。
- 5.2 扉と枠のチリ寸法は、丁番面付けの場合3.6±1mmの範囲に対応できること。  
かつチリ寸法3.6mmに対して1mm以上引き寄せができること。
- 5.3 丁番の調整幅は、上下±2mm以上、左右±2mm以上、前後±2mm以上とする。
- 5.4 枠側丁番取付けビスは5本使用し、且つ表1の”G：穴径”に対応した規格とする。

### 6. 解説

- ・調整機構、扉固定ビス等は規定しない。
- ・調整丁番は3次元式を前提としている。

### 7. 共通事項

- 7.1 寸法について
  - ・寸法は基準値を示し、公差・許容差を表すものではない。
- 7.2 交換について
  - ・交換については、専門知識を有する者が行うことを推奨する。
  - ※専門知識を有する者とは：専門的知識、技術、経験を有する者である。

### 8. 改訂履歴

- 8.1 2014年3月20日改訂
  - ・”7. 共通事項”を基準書記載内容改訂により記載
  - ・符号、書式の統一
- 8.2 2016年4月28日改訂
  - ・対象製品名称、略称見直しによる改訂
  - ・7.1寸法について記載内容改訂